

不老川だより

川のささやき

vol.
60

2012年7月1日発行
不老川流域川づくり市民の会
代表：相馬和彦
TEL: 04-2965-1741
<http://furougawa.mods.jp/>



昨年の大森の池まつりで大人気だったカヌー体験。

contents

特集 大森調節池

春の不老川ウォーキング
不老川いい川づくり学習会
川仲間バンザイ！

源流から新河岸川へ
不老川全川マップ

シリーズ
来て！見て！不老川

I 大森調節池

皆さん知っていますか。私たちが暮らしている身近に、こんなにも自然豊かな湿原があることを。東京ドーム13個分の広大な土地に、清らかな湧水をたたえた池があり、明るい草地とハンノキや雑木林に取り囲まれています。ここでは春ウグイスの声が聞こえ、カワセミの舞い飛ぶ姿が見られます。

秋には白銀のススキの穂がさざ波のようにきらめき、高い空には多種類の野鳥が飛び交っています。水辺では絶滅を懸念されているタコノアシやヒメカワモズクを見つけられるかもしれませんよ。

かつてこの土地はお茶畑でした。それがいつ、どうしてこのような湿原になったのでしょうか。普段はフェンスで隔てられ、見ることも、近づくことも出来ない大森調節池。

もうすぐ年に一度の一般開放日（大森の池まつり）が来ます。

さあ、大森調節池へ行こう。

不老川の
草木

ヘビイチゴ（バラ科）



初夏より黄色い小さな花を付ける多年草。果実は赤色で表面につぶつぶがある。毒を持っているような名前だが、毒はなく、食べられる。お味は？

特集 大森調節池

調節池ってなに？

大雨などで川が増水した時、下流の水位を下げるために、一定量の川の水を一時的に貯めておく施設です。

不老川には入間市宮寺と狭山市入曽の2カ所に調節池があって、大森調節池では97,000トンもの水が貯められるんですよ。

大森調節池の位置図



地域の宝

調節池としては問題ありですが、人が立ち入らない分自然がとても良く守られ、ここに生息する動植物は、合わせて669種が2001年に確認されています。

野鳥たちの餌場として、昆虫や水生生物の生息地として、その恵みは水を伝い、緑をたどって地域に広がっています。

小学校の環境教育にも使われています。

そう、この地域に得難い場所・宝ですね。



どうして湿原になったの？

お茶畑を買収して、24年前から掘削工事を始めました。けれど元々このあたりは地下水が地表近くまであって、4mも掘れば水が出てくるような土地でした。水が出れば、それ以上川の水を入れられないでしょう？

そこで1994年以来工事は中断して、貯水量は計画の65%に留まっています。

というわけで、この湿原ができたのです。

8月5日(日) 10:00~15:00

大森の池まつり

・ ・ 詳細は4面に

ところで実は・・・

池の回りのハンノキ林も雑木林も、私たちボランティアが作りました。ドングリを拾って鉢で育て、移植したり、下草を刈ったりして15年、結構立派な林になりました。ちょっと自慢でしょ。

不老川略図



不老川は、東京都瑞穂町から埼玉県入間市、所沢市、狭山市、川越市を流れ、新河岸川に合流する全長19.48kmの一級河川です。

不老川ウォーキング(5月26日)

穏やかな天気恵まれ、

川越市福原公民館から狭山市入曽地区に向かって不老川沿いを歩きました(9名参加)。ここ



川越地区は工事が終わって4年、畑地の中を白々とした護岸に囲まれた流れが続きます。

一部、緩傾斜護岸(傾斜がゆるやかな護岸)ではフェンスがなく、水辺近くを歩くことができます。今福河畔林と川幅いっぱい広がる夫婦エノキの緑が見えてきました。ホッとするうれしい瞬間です。また、空には虹が? 「環水平アーク」と言われる珍しい現象を見ることができました。石橋上流に建つ産廃施設から放たれる悪臭には困ります。河畔林を抜けると、あとは直線コース。日差しをさえぎる樹木はありません。仕方なく草刈橋の下流側から川縁に降りて、昼食にしました。堀兼地区に進むと、遠くに屋敷林が連なり、広大な畑地が広がります。フェンスが延々と続き、河畔に樹木がほとんど見当たりません。入曽地区に入ると、緑も多く心を和ませてくれます。様々な表情を見せてくれる不老川。ここも将来河川工事が行われます。みんなで見つめ、考えていきましょう。(権田)



フェンスがない緩傾斜護岸
水面を眺めながらのウォーキング

不老川いい川づくり学習会(4月23日)

河川改修も進んできましたが、次は川越と狭山の市境から上流が予定されています。このあたりは新田開発の歴史が感じられ、これからも残していきたい風景がある場所です。

今回、いい川づくりを目指して多自然川づくりの専門家と川越県土事務所の職員、そして当会のメンバーで今後の計画に向けての学習会を行いました。初めにどんな課題があるのかを共有するために現地を見学した後、公民館へ移動していくつかの課題について意見を出し合いました。例えば、“夫婦エノキ”について。川沿いにあるこの大木は、残したいけれど工事方法が難しい、どうしたものか悩むところでした。これについては、専門家の助言でその活路が見えました。またフェンス設置の課題についても、あらゆる視点から活発な議論がされました。このように、皆で同じ方向を見据えた話し合いができたことをうれしく思います。

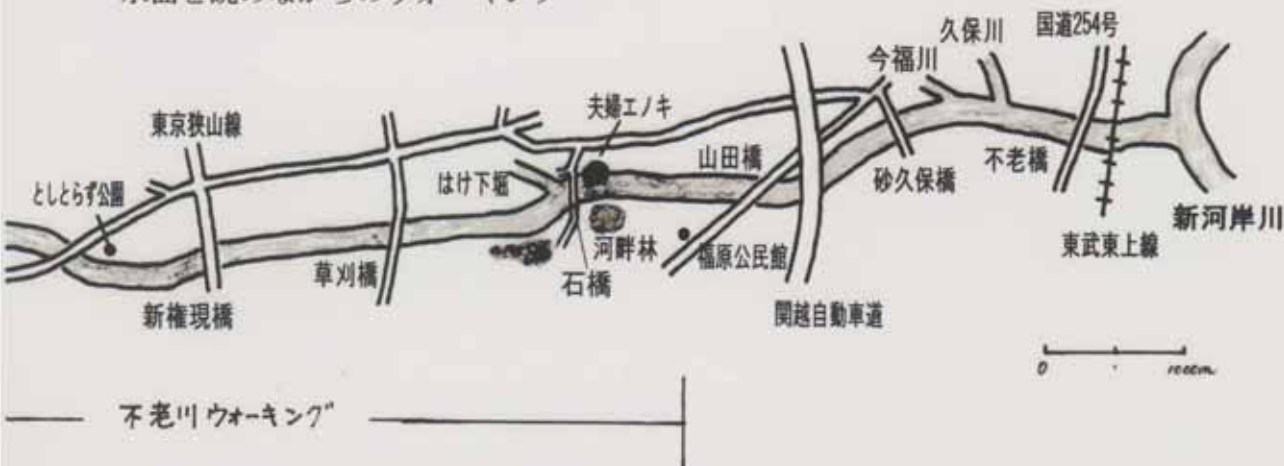
(田端)



夫婦エノキ



意見交換会
入曽公民館で



不老川ウォーキング

大森の池まつり

イベントのお知らせ

魚類調査

普段は入れない調節池に入れるよ！
いろいろな体験をしましょう。

8月5日(日) 10:00~15:00

会場 大森調節池(入間市宮寺)

内容 魚・ザリガニ・トンボ・バッタ取り
カヌー・野外音楽・地場産野菜販売

参加費 100円 小雨決行

問合せ 04-2965-1741 相馬



不老川にはどんな魚がいるのかな？
ミニ水族館でみてみましょう

8月25日(土) 9:30~11:30

場所 としとらず公園

(狭山市山王中学校前)

持物 飲み物・タオル・長靴・帽子

問合せ 04-2957-3425 村手



川仲間ばんざい!



〈下流から見た川越市今福の河畔林〉
川越市会員の高木さんと曲山さんが林の手入れをしています。

今年は大木のサクラの開花が遅かったが、見事な花を咲かせた緞帳が上がり、“きらりの杜”のドラマが始まった。林の隅にイチリンソウが3株程花を咲かせたが、心ない人につまみ取られる悲しいことが起きた。雑草に囲まれたツツジが申し訳なさそうに咲いたので、雑草を取り払い主役の座を与えた。

木々が芽吹き、小鳥たちがさえずり、心地よい風のささやき、木漏れ日の照明。私はこの河畔林“きらりの杜”劇場の役者さん(自然)たちの手助け師でありたい。

(文) 川越市世話人 高木宏尚さん

小冊子「山王塚の森観察ガイド」発行

狭山市南入曾山王小学校の隣に6300㎡の雑木林があります。市民緑地に指定され、小学校の子どもたちや地域の人たちに親しまれています。

アブラチャンやキツネノカミソリ、ニリンソウなど湿った

所を好む植物が見られ貴重な緑地になっています。作業では、生態系に配慮した手入れを行っています。身近な自然に興味を持ってもらえたらと、植物や生き物など四季を通して写真や絵で紹介しています。

見本は入曾公民館にありますので見て下さい。

連絡先 山王塚の森を守る会

澤田 090-1041-8952

流域情報

☆第1回いるま環境フェア開催

6月17日 於入間市産業文化センター

大森の池まつり実行委員会が参加、調節池と、新たに発見された絶滅危惧I類のヒメカワモズクを展示しました。

☆山王塚観察ガイド報告・観察会

6月23日 参加者10名

山王小学校のお母さんたちも参加され、森の中を散策しました。天に登るかのようには、太い幹を伸ばすツルウメモドキに驚きです。ひらひらと飛ぶシロシタホタルガやカエルなども見つけました。ただ今、繁茂するアズマネザサに苦戦中です。

編集後記 メンバー3名、編集は初めての経験です。楽しんでいただけましたか？これからも見てくださいね。

会員募集中

年会費：1000円 定例会：毎月第3土曜日 13:30~

問合せ・申込み 相馬 04-2965-1741